



人手不足時代の人材育成

(1)カクテルグラス型時代への対応

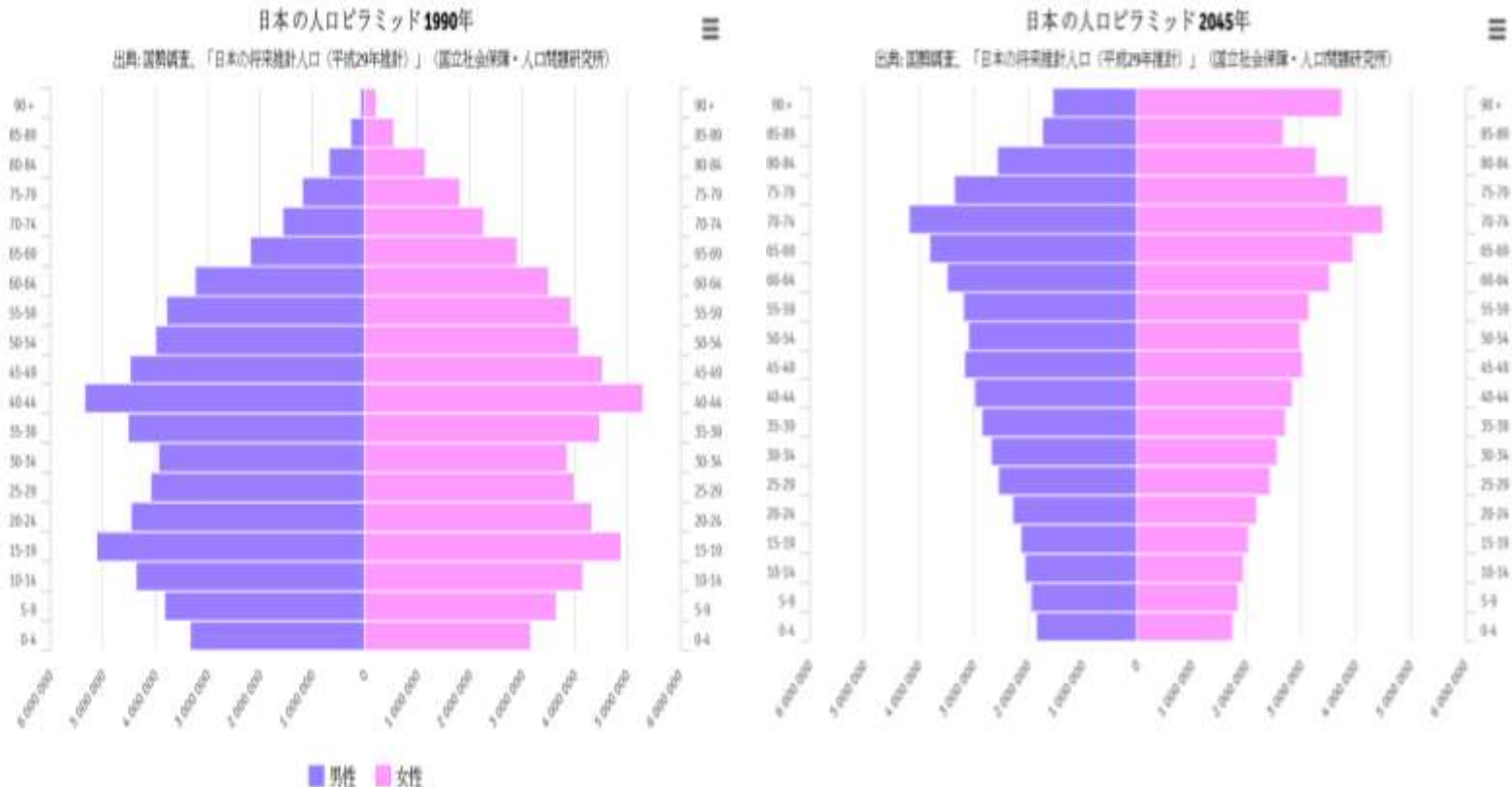
中小企業活力向上ネクストオンラインセミナー
人事・組織分野

中小企業活力向上プロジェクトネクスト実行委員会事務局



日本の人口ピラミッドの予想

星型から「カクテルグラス型」時代へ

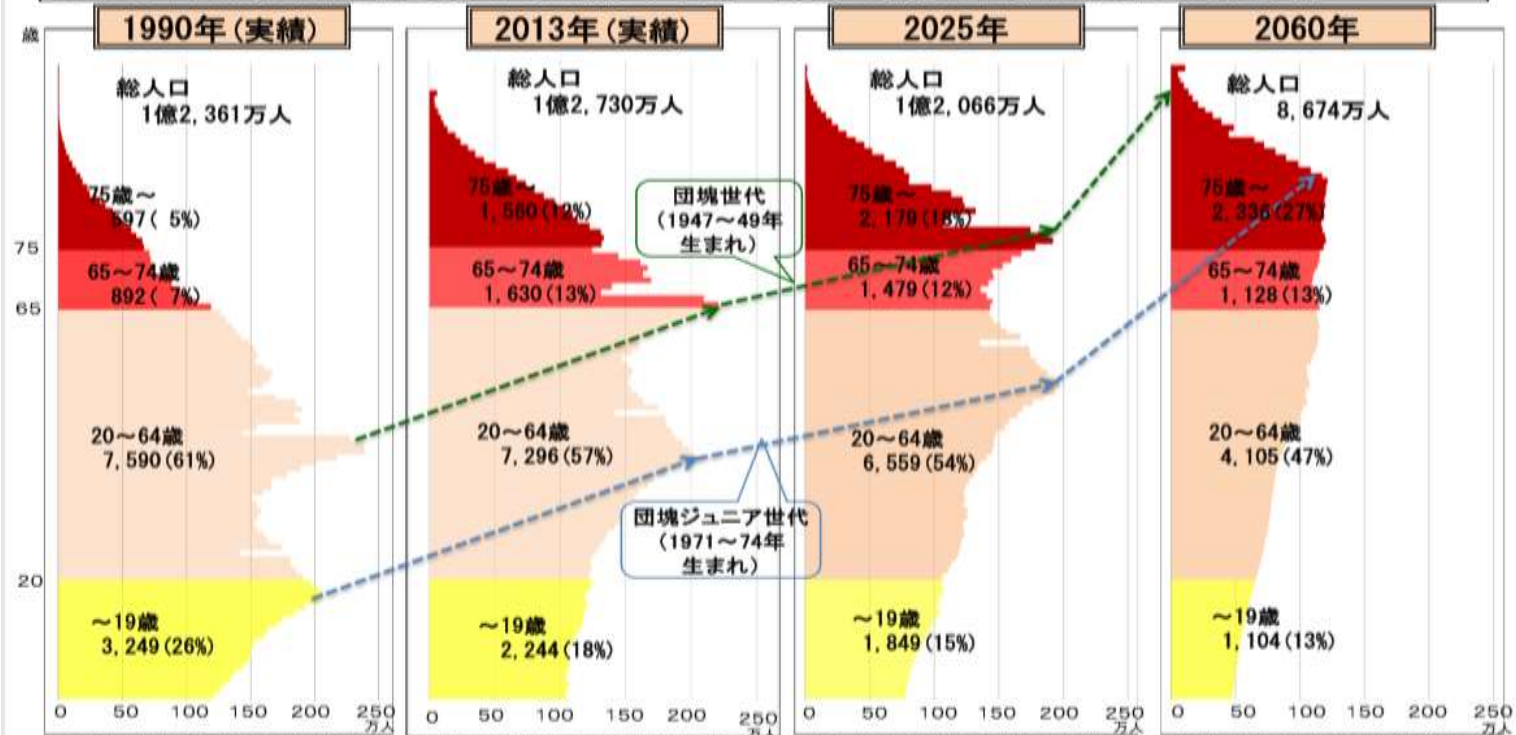




主な働き手の減少は確実

日本の人口ピラミッドの変化

- 団塊の世代が全て75歳となる2025年には、75歳以上が全人口の18%となる。
- 2060年には、人口は8,674万人にまで減少するが、一方で、65歳以上は全人口の約40%となる。



(出所) 総務省「国勢調査」及び「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計): 出生中位・死亡中位推計」(各年10月1日現在人口)



企業経営を取り巻く外部環境変化

1. 高齢者層の高齢化

65歳以上の高齢者に占める80歳以上の割合は既に約30%
2030年には総人口に80歳以上が占める割合は約13%と予想
(7.6人に1人)。

2. 生産年齢人口の減少

2045年頃に生産年齢人口と呼ばれる15～64歳の人口が、
2000年(8,638万人)に比べ半減し、約4,500万人と予想。

3. 地域市場縮小と地域間の人口移動

地域での人口減少による市場の縮小と、
働く場を求めて地方から都市、都市間での人口移動を予想。

(出典：平成25年度 総務省「人口推計」)



企業の内部環境に与える影響

1. 経営者・従業員ともに高年齢化する
新たなことへのチャレンジが少なくなる。
業績の停滞・悪化だけでなく、黒字廃業も。
従業員の高齢化も進む。
2. 新卒者の採用が難しくなる
新卒者の数が減少し、これまでの人気業種・人気企業であっても、
必要な人材を確保することが難しく。
3. 技能・ノウハウの伝承が難しくなる
ベテラン社員がもっていた技能やノウハウ、得意先との関係な
どを引継ぐ相手がいないため、伝承が困難に。
企業の競争力の低下にもつながる。



「カクテルグラス型時代」への対応

働き方の見直し

- ・健康で働けるうちは働く
- ・ワークシェアリングの導入
- ・テレワーク等在宅勤務の導入

技能・ノウハウの
見える化、共有化

ベテランの方の優れた技能・ノウハウ
を音と映像で計画的に保存し活用

市場対応

製品・サービスの開発への参加



「カクテルグラス型時代」への対応

まとめ

「カクテルグラス型時代」は確実に到来します。



人材確保難の前に、早めの対応の判断が必要

- ・柔軟な働き方を提供できるか
- ・生産性が上がりやすい環境を提供できるか

第2回からは、人材育成についてご案内します。